

主張

新型コロナウイルスの感染者が日本国内で確認されて約3カ月。日常生活は一変し、入学、入社式も様相を変えてしまいました。政府や自治体の要請する外出やイベント自粛は、暮らして雇用に深刻な打撃を与え、各地で「自粛と経済補償はセツトで」との切実な声があふれています。

4月1日には、新型コロナウイルスの拡大防止策を検討する専門家会議が感染爆発の前に「医療提供体制の抜本的対策を」と、現時点での医療体制に危機感を表明しました。新婦人はこの間、繰り返しPCR

検査や医療体制の抜本的強化を求めてきましたが、「感染隠し」とも言われる検査の異常な遅れなど事態は一向に変わっていません。感染経路が不明の感染者が増えるいま、安倍政権は海外の先例にも

学んで、これまでの方針を転換することが急務です。医師が必要と判断した患者にはすぐに検査をする、家族の感染を防ぐための軽症患者用の施設確保、重症者を優先し、医療現場へのマスクや防護

服、人工呼吸器などの供給を迅速に行う、そのための緊急の大型財政措置こそが求められます。そのうえで、安倍首相が私権の制限をとまう「緊急事態宣言」を出す場合には、専門家から意見を聞き、国会での集中審議と国民への説明、経済的損失への全面的な補償をすることが必要です。

新型コロナウイルス感染からいのちと暮らしを守る抜本策と財政措置を

いのちと暮らしを守れと国に迫るとともに、学校の再開等をはじめ各自自治体や教育委員会の判断や対応となるものも多いなか、引き続き「困った」の声で要望を届け、改善を求めましょう。

息苦しくない学校生活を届ける 声を聞いて

就学援助の拡充を



旭川支部の担当者も顔なじみのやりとりとなった(旭川支部)

た「の声を届けてほしい」という声が上がった。いま一番の心配ごとは、4月からの学校再開です。収入激変で教育費の工面に苦しんでいる保護者や休校で遅れた学習、マスクや教室の対応についての切

実な声です。事務局長の高橋さんが「休校中、外で遊んでいた子どもたちが通報されるケースが相次ぎ、学校預かりのとき

収入激変に 対応して もうひとつは、収入が激変した世帯の子どもたちの教育を受ける権利の保障です。支部でも「シングルマザーの友人はダブルワークをしていたが、2つとも仕事が無くなった」「スーパーのラ

間にしてほしい。文科省のガイドラインにとらわれず、保護者の声を聞いて市独自の判断を(一律ではなく地域の状況等を判断して)。

教育委員会の担当者は「スクールカウンセラーを1人増やした」「新学期がスタートしても決めごとでぎゅうぎゅうにせず、専門家の意見も聞きながらきめ細かく対応していきたい」と話し、学習の遅れについても「ガイドラインにとらわれず地域性に合わせて考えていきたい」と回答。年度末の忙しい時期でしたが、待たれていた懇談になりました。「これまでにない状況で4月ががんばった子どもたちは、5月の連休後しんどくなります。その声を聞いて、また要望を届けます」と高橋さん。

安心安全の学校再開へ 北海道旭川支部 北海道旭川支部 支部は市の教育委員会と懇談の時間を30分間持つことができ、新型コロナウイルス対策について聞き取った若い会員の「困った」の声を要望にして届けてほしいと、いま一番の心配ごとは、4月からの学校再開です。収入激変で教育費の工面に苦しんでいる保護者や休校で遅れた学習、マスクや教室の対応についての切

収入激変に 対応して もうひとつは、収入が激変した世帯の子どもたちの教育を受ける権利の保障です。支部でも「シングルマザーの友人はダブルワークをしていたが、2つとも仕事が無くなった」「スーパーのラ

間にしてほしい。文科省のガイドラインにとらわれず、保護者の声を聞いて市独自の判断を(一律ではなく地域の状況等を判断して)。

収入激変に 対応して もうひとつは、収入が激変した世帯の子どもたちの教育を受ける権利の保障です。支部でも「シングルマザーの友人はダブルワークをしていたが、2つとも仕事が無くなった」「スーパーのラ

収入激変に 対応して もうひとつは、収入が激変した世帯の子どもたちの教育を受ける権利の保障です。支部でも「シングルマザーの友人はダブルワークをしていたが、2つとも仕事が無くなった」「スーパーのラ

給食費返還が実現!

愛媛・松山支部

3月26日、市教育委員会に新型コロナウイルス対策と学校給食費値上げ中止等の要望書を提出し、懇談しました。松山市は4月から1食20円の給食費の値上げを決めており、その中止や学力テストの中止、教材費の納入猶予など10項目を要望しました。新型コロナウイルスの影響による保護者の収入減に対しては、就学援助が受けられるように柔軟に対応することや3月分の給食費は、就学援助世帯

にも還元することがわかりました。「突然の休校で学べなかった内容を宿題としてではなく、きちんと教えてほしい」との訴えに、「2学期の前倒し開始で対応することも可能ではないかと考えている」との回答。「さらに、みなさんの要望のおかげで全校にエアコンが設置できている。要望してもらえありがたい」とも話され、みんなの思いを届けることが役立っていることを実感しました。